

6. 防犯情報の発信と伝達

防犯情報の発信と伝達

- 規準 32a** 地域の特性を理解しながら、地域、学校、警察、保護者の連携のために積極的に活動することができる。
- 46a** 地域の関係機関と連携し、自主防犯組織の結成および自主防犯活動の活性化を支援することができる。
- 47a** 地域の防犯活動について、その内容を広めるための方法を理解し、実施することができる。
- 61a** 地域の防犯に関する情報を責任を持って発信することができる。
- ねらい**： 32a ② 地域住民から、防犯に関する情報の収集、不安に関する意見の聴取ができる。
- 32a ④ 近隣の地域との連絡調整の方法を知り、情報伝達や情報交換ができる。
- 46a ② 近隣の地域の犯罪の状況を理解し、お互いに助け合うことができる。
- 47a ④ 地域に対して、発信が必要な情報と不要な情報の取捨選択ができる。
- 61a ① 地域の情報誌への掲載内容について制作と掲載依頼ができる。

防犯ボランティアの活動は見守り活動やパトロールなどの活動だけでなく、関係機関からの情報や地域からの情報を整理し、地域に伝達することが必要です。広報誌や地域掲示板、回覧板などを通じ、情報を発信することで、地域の防犯に対する意識を高め、活動に対して理解を深めるきっかけとなります。

①関係機関から提供される情報の例

警察・防犯協会から送られてくるニュースの事例→
(伏見防犯協議会・伏見警察署・伏見防犯推進協議会 伏見地域安全ニュース)

このニュースのチラシには、近隣の防犯情報、啓発情報が掲載されている。

2010年 第 22 号 1991400 警察 防犯協議
伏見区自治連合会
会報誌
6 警察署の防犯推進課
伏見地域安全ニュース
H 22.9.7

出張相談所の開設

9月11日は、『警察相談の日』です。
警察では、犯罪等から皆さんを守るため、悪質な迷惑行為や家庭内での暴力問題などの相談に応じ、被害を未然防止するための防犯指導等を行っています。

伏見警察署では、9月11日
午前10時から午後2時までの間、

大手筋交番 (伏見区御幸堂門前町173)
桃山北交番 (伏見区桃山井伊傳部東町35-1)
淀交番 (伏見区淀池上町131-2)

各交番は、駐車場に限りがありますのでご協力をお願いします。

において、出張相談所を開設します。
お気軽にご利用下さい。

短縮ダイヤル「#9110」は、警察本部の「警察総合相談室」につながります。
受付時間：午前9時から午後5時45分
月曜日～金曜日(祝日除く)

ただし、本年9月11日は土曜日ですが、「#9110」は、平日同様に対応します。

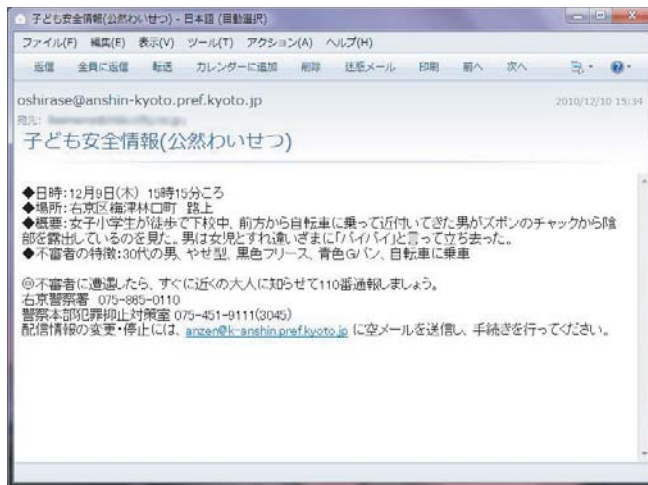
伏見警察署 TEL 602-0110

伏見防犯協会・京都府伏見警察署

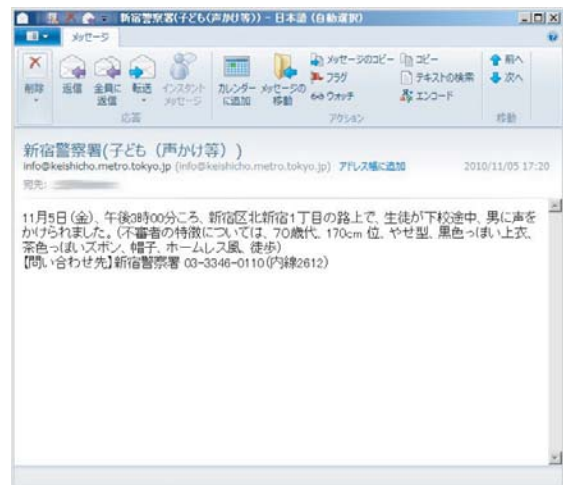
行政からのメールの事例

不審者情報や防犯に関する啓発情報が掲載されている。

▼京都府警察子ども安全メール



▼警視庁／メールけいしちょう



②広報誌への掲載内容

広報誌に掲載する内容は、行事の予定、校区、行政や警察から送られてくる近隣地域での犯罪情報、地域での防犯の取り組み、地域行事の様子、防犯の啓発などがあります。これらの情報を収集し、地域の実情に合わせ内容を決定することが大切です。また地域住民に地域の様子や意見を収集することも大切です。町内会の会合やボランティアの連絡会義などを通じて、地域の様子を把握することで、発信すべき情報や啓発すべき内容、行うべき活動を検討することができます。地域の人の集まる会合や行事などの際に、声かけ事案・変質者の出没・自転車盗・器物損壊など身近にある犯罪の情報や、落書きやゴミの放置された場所など環境改善が必要な箇所はないか、聞き取りや記述などの方法で情報を収集します。

ボランティア団体で、広報誌を作成している場合は上記のような方法で掲載内容の検討を行います。活動の様子を掲載する場合は、写真を入れ、伝わりやすいように工夫することも大切です。防犯に関する行事、お祭りなどの地域行事を広報をする場合は、行事内容、開催の日時などを伝え、参加を呼びかけます。

コミュニティ誌の事例→ 次ページの図。

(京都府京都市 藤城安全委員会 やまざくら通信)

防犯ボランティア団体の活動報告、PTA が開催する行事への参加の呼び掛け、学校で行われた子どもの安全への取り組みを、写真付きで掲載している。

やまざくらNET21



藤城やまざくら通信

第102号
平成 22 年 11 月

PTAオータムフェスタ2010

日 時：平成 22 年 11 月 13 日 (土)
午前 9 時 30 分～11 時
午前 9 時 15 分より受付

場 所：藤城小学校
第 1 グラウンド・中庭・体育館 等

コーナー：木工・クラフト・パウチ
グラウンドゴルフ&外遊び
(紙飛行機とばし)
折り紙・ジャグリング



☆地域・保護者の皆様、当日のお手伝いよろしく
お願いいたします。



「PTAオータムフェスタ 2008」のグラウンドゴルフ

藤城安全パトロール



藤城安全委員会では、10月30日(土)午前10時より安全パトロールを予定しておりましたが、台風14号の予報が出ていましたので藤城小学校ふれあいサロンにおいて勉強会を行いました。屋間の安全パトロールは初めての試みで、「防犯・防災・交通安全チェックシート」を準備し、デジタルカメラと藤城地域を5つに分けた地図を各班が持ち、気になるところを撮影したりチェックシートに記入したりしながらパトロールを行い、関係機関と連携してまちづくりに役立てていこうとするものです。今後も開催を企画しておりますので、その折には多数の委員の皆様のご参加をお願いいたします。



まちづくりひとづくり

10月に藤城小学校の4年生「安心・安全ふじしるキッズ」が、地域の方々と一緒にグループに分かれて、校区内を探検して回った時のキーワードは「入りやすくて見えにくい」でした。犯罪の被害に遭わないためには、「安全な場所」「危険な場所」を知り、「危険な場所」には近づかない、一人で行かないことが大切です。「入りやすくて見えにくい」は、「悪いことをしようとする人が入りやすくて、なにかあっても周りから見えにくい」危険な場所ということです。フェンスのない公園や駐車場、公園内のトイレ等のほか、お祭り会場のように不特定多数の人がいるような場所も入りやすいところです。見えにくいところは、高い塀や生垣が続く道路や草木がうっそうとしている公園、高層住宅の地下駐車場などいろいろとありますが、落書きが放置されていたり、放置自転車がある、ゴミが散乱しているなど、人々の監視の目が届いていないような場所も見えにくいところということが出来ます。藤城地域にもこのような場所は何ヶ所もありますが、「藤城」という地域全体を「入りにくくて見えやすい」安全な場所にするようなまちづくりを進めていきたいと思います。

No. 2

③様々な情報伝達的手段

町内会の回覧板や地域掲示板なども情報を伝達するための有効な手段です。回覧板には駐在所からの便りや警察・防犯協議会からのニュースを添付します。また地域の掲示板にも同様に掲載します。掲示板には地域の活動の様子や啓発効果のある防犯ポスターを掲示することも必要です。

(1) 回覧板への添付の事例→ 右上図。

(京都府警察伏見警察署墨染交番「墨染だより」)

駐在所から発行されている便りを回覧確認欄をもうけ、回覧板に添付している。

(2) 地域掲示板の事例→ 右下写真。

警察からのニュースや地域の情報を掲示している。

▼京都府警察伏見警察署墨染交番「墨染だより」

④他地域との情報の交換と伝達

隣接する地域の犯罪状況を知ることが、犯罪に対する抑止対策をより広域で展開できるメリットがあります。例えば、中学校の校区を中心に、近隣地域と地域生徒指導連絡協議会など定期的に意見交換する場を設け、それぞれの地域の見守り活動やパトロールなどの安全・安心に関する活動の状況や地域の課題などの情報交換などを行います。さらに、今後の活動の在り方について、お互いに参考にし、協力できる活動内容を検討します。

また、区単位・市単位で開催される防犯ボランティア研修会などに積極的に参加することで、防犯に関する知識が得られるうえに、近隣地域の防犯ボランティアの方々と顔なじみになり、さまざまな情報交換がしやすくなります。

地域間の特性を理解するうえでも、隣接する地域間のこのような情報について、日常的に交換し、地域の広報誌などに相互に発信することが必要です。



▲地域に設置された掲示板